

鏡齒科新聞

～院長コラム～

金属アレルギー ③



現在治りにくい湿疹や肌荒れはありませんか？
もしかすると金属アレルギーが原因かもしれません！！
現在保険治療においても、金属アレルギーの方への治療法が取り入れられつつあります。

従来保険治療で使用されていた金属の詰め物であるアマルガム（水銀と銀の混合物）が体に害を及ぼすという事から、保険治療から、外されました。

小臼歯に CAD/CAM 冠（ハイブリッドレジン冠）という金属を使わない被せが使えるようになりました。

さらに、金属アレルギーの方には大臼歯まで使用できるようになりました。このように一部ではありますが、メタルフリーでの保険でも可能になって来ていますので、ご興味のある方はご相談ください。



金属冠
冠全体が金属で出来ている。いわゆる「銀歯」です。



プラスチック冠
冠全体が「硬質レジン」という歯科用のプラスチックで出来ているクラウン（差し歯）です。



CAD/CAM冠
セラミック（樹脂）とレジン（プラスチック）を混ぜた材料で作られたクラウン（差し歯）です。

吹く風もだいぶ春めいてきましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか？
3月は別れのシーズンでもあり、新しい出会いのある旅立ちのシーズンでもありますね。友との別れ、恩師との別れ、家族との別れなど・・・
高校卒業を期に親元を離れて新生活へ旅立つ子もいるかと思えます。
新生活が始まってしばらくは、送り出す側も気が気ではないでしょう。
そこは、子どもの成長や頑張りを遠くからそっと見守ってやれたら良いですね。
意外としつかり前を見据えて考えているものですよ・・・
先日、テレビで熊本地震の被災地の益城町の方が言われていたましたが、『頑張れ』をあえて『顔晴れ』と書きましたと、どんなに頑張っても辛くて顔が曇っているは幸せと感じられない、顔が晴れやかに晴れたとき頑張ったな。幸せだと思える・・・確かに、そうだなって共感した次第です。



歯みがきいろは塾

歯ブラシの選び方に迷っていませんか？
しっかり選んだつもりでも、自分に合っていないければ逆効果になってしまいます。
歯や口の中を健康な状態に保つためには、歯ブラシを正しく選ぶことが大切です。

間違った歯ブラシの選び方によるトラブル

- 1・磨き残しが出る・・・口腔内や歯の状態、口や歯の大きさによってその人に最適な歯ブラシは異なります。
- 2・歯ぐきを痛める・・・磨いた実感が得られるからと、硬い歯ブラシでゴシゴシと磨く人がいますが、歯ぐきを痛める原因になります。
- 3・歯周病の原因になる・・・プラーク（歯垢＝細菌のかたまり）を落とすことができず、歯周病の原因になります。

3
March
2017



医院予定

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

診療時間のご案内！

月曜日・水曜日・・・8：30～17：00
火曜日・金曜日・・・8：30～19：00
土曜日・・・8：30～18：00
木曜日・・・不定休（事前にご連絡ください）

